

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2022年9月2日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	岡本物流株式会社
所在地	東京都港区海岸3-26-1 バーク芝浦8F
代表者役職・氏名	代表取締役社長 岡本 雅晴
担当者連絡先	電話：03-5427-3803
	メール：satoyo1@okalog.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.okalog.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は、1927年に創業し一般港湾運送業、通関業、輸出梱包業、国際複合輸送業 倉庫業、貿易代行を営んでおります。 主に京浜港にて輸出入を取り扱っております。 (一般港湾運送事業者 免許番号 京浜港1種1068号)</p>

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	輸入コンテナをラウンドユースし、輸出コンテナに活用することを推進し、温室効果ガス排出量を削減する。	削減CO2排出量 【現状】▲407t-CO2 【目標】▲505t-CO2
□環境 ✓社会 ✓経済	IT化、合理化により、女性・高齢者・外国人・障がい者等の多様な人材の活躍と生産性向上を図る。	女性・高齢者・外国人・障がい者比率 【現状】43% 【目標】50%
✓環境 ✓社会 ✓経済	コロナ禍におけるテレワークを永続的に実施することで、誰もが安心して働ける環境を整え、経済成長を促すように取り組んでいく。また、通勤不要の為CO2削減にもつながる。	在社率 【現状】70% 【目標】50%

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・雇用、教育、昇進、登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で差別しない体制を構築し、その運用に経営層が積極的に関与している。 ・コーポレート部リスクマネジメントグループを相談窓口としている。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8		10.2 10.3					16.7	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメントを禁止する旨就業規則第80条に明記しており、HP上にもハラスメント防止指針を掲載している。 ・コーポレート部リスクマネジメントグループを相談窓口としている。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・労働基準法等の改正内容を経営層を含めて共有しており、産業医・顧問医を含めた体制を整備している。 ・毎月の全従業員の残業時間を経営層にも共有する様にしており、スタッフ部門のフレックスタイム制活用も含め、長時間労働の防止に取り組んでいる。									8.5 8.8								
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	外国人労働者の多い古河事業所については、生活指導も含めて相談員を配置している。				4.4					8.5 8.8		10.2 10.3						
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・安全衛生委員会を毎月1回開催し、周知徹底を図っている ・事故発生時はBad Newsを即時に経営層に展開し周知徹底を図っている。			3.6 3.8 3.9						8.8								
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	全従業員に毎年1回ストレスチェックを行い、産業医・顧問医とも連携、結果確認も含めてメンタルヘルスが良好に維持できるように取り組んでいる。			3.3 3.4 3.5														
	7 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・多様な人材が活用できるよう、短時間勤務、フレックスタイム、テレワーク、適切な職場への人員配置に取り組んでいる。 ・育児休業、介護休業を規則で定め、実施している。 (令和4年8月現在:女性3名、男性:1名) ・障がい者を雇用している。 (令和4年8月現在:4名+1名採用予定)					5.1 5.4 5.5				8.5 8.8		10.2 10.3						
	8 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・職務や役職に応じて外部研修を活用しており、内部での研修も行っている。				4.4	5.5				8.5 8.8								
	9 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	・待遇は同一労働同一賃金の原則に沿って対応している。					5.5				8.5 8.8		10.2 10.3						
	10 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・従業員への健康診断の実施、産業医・顧問医との連携を踏まえた再検査時のフォロー、また新型コロナワクチン接種のための職域接種の機会も提供している。			3.3 3.8						8.5 8.8								
環境	11 【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	・輸出入梱包では、鉄製のリターナブル梱包を実施。 ・請求伝票はシステム化によりペーパーレスを実施。 ・FAXは、インターネットFAXに変更してペーパーレス化を実施。											12.5				15		

(様式第4号)

令和 5年 9月 1日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 東京都港区海岸 3-26-1 バーク芝浦 8F

名称： 岡本物流株式会社

代表者： 代表取締役社長 岡本 雅晴

登録年月日： 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 ✓経済	輸入コンテナをラウンドユースし、輸出コンテナに活用することを推進し、温室効果ガス排出量を削減する。	削減CO2排出量 【2021年度】▲407 t-CO2 【目標】▲505 t-CO2	【2022年度】▲436 t-CO2
□環境 ✓社会 ✓経済	IT化、合理化により、女性・高齢者・外国人・障がい者等の多様な人材の活躍と生産性向上を図る。	女性・高齢者・外国人・障がい者比率 【2021年度】43% 【目標】50%	【2022年度】47% ・外国人・障がい者採用により増（女性は退職減）
✓環境 ✓社会 ✓経済	コロナ禍におけるテレワークを継続的に実施することで、誰もが安心して働ける環境を整え、経済成長を促すように取り組んでいく。また、通勤不要の為CO2削減にもつながる。	在社率 【2021年度】70% 【目標】50%	【2022年度】70% ・感染対策緩和も踏まえ出社制限等見直し